

「学校を核とした地域づくり」への取組

本市では、「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」の一体的な推進に努めています。「地域とともにある学校づくり」の方は成果として現れてきましたが、「学校を核とした地域づくり」は、更なる取組が必要であると認識しております。そこで、本号では、「学校を核とした地域づくり」について、提唱されてきた社会的背景、国、県市の動向・取組状況などを共有したいと思います。

1 「学校を核とした地域づくり」が提唱されてきた主たる社会的背景

- (1) 少子化に加え、死者数が出生数を上回る人口の自然減と、都会への人口流出による転出者が転入者を上回る人口の社会減の状況により、次世代リーダーの育成が急務となってきました。
- (2) 学校課題を学校だけでなく、地域・学校の協働により解決を図るとともに、学校課題の解決を通じて、地域社会のつながりを再生し、地方創生の動きへ進展してきたこと等、地域のシンボルである学校が注目されるようになってきました。

2 国の動向 「学校を核とした地域づくり」の提唱

～平成26年 閣議決定「まち・ひと・しごと創生総合戦略」【政策概要】～

学校を核として、学校と地域が連携・協働した取組や地域資源を生かした教育活動を進めるとともに、郷土の歴史や人物等を探り上げた地域教材を用い地域を理解し、愛着を深める教育により、地域に誇りを持つ人材の育成を推進し、地域力の強化につなげていく。…(一部抜粋)

3 県の動向 山口県教育振興基本計画 2018 → 2022

本県教育の基盤であるコミュニティ・スクールを核として、学校・家庭・地域が連携・協働し、社会総がかりによる子どもたちの学びや育ちを支える取組の充実を図る。…(県方針より抜粋)

4 市の動向 地域や市の課題は何か、現代の課題は何か等、学校を核に協働活動を展開中



地域課題の協議

「中学校区をよくする会」を開催し、生徒と学運協の方々が地域課題解決に向け知恵を出し合いました。(常盤中)



市の特色ある取組

宇部市の特色でもある「野外彫刻」をより美しくという思いで清掃による地域貢献に取り組んでいます。(楠中)



地域文化の伝承

岩戸神楽舞の復活に地域が立ち上がり、万倉小の子どもが文化伝承に力を添え、故郷に誇りを感じています。(岩戸神楽舞保存顕彰会)



現代課題への取組

コロナ下、琴芝の子ども会が市役所を訪れ、医療関係者に感謝を伝える「青い千羽鶴」を贈呈しました。(琴芝地区 写真 宇部日報社様提供)

コミスクの取組により地域・学校の協働による学校づくりが進み、その学校を核とした地域づくりが少しずつですが進んでいます。更なる一歩前へ向けて本課としても支援してまいります。

コミュニティ・スクールに関する活動情報をお寄せください。本課ウェブページ更新に活用します。
宇部市教育委員会コミュニティスクール推進課
Tel 0836-37-2780 E-mail: ed-shakai@city.ube.yamaguchi.jp

